



ゴールデンウィークが終わり、3年次生は共通テストまであと8ヶ月程となりました。今年度の3年次生は、国公立大学希望者が多く、全員合格できることを願っています。国公立大学に合格するには、共通テストでの得点率が物を言います。学科にもよりますが、東京大学では9割以上、埼玉大学では7割～7割5分が目安です。まずは、共通テスト模試で7割取れるように頑張りましょう。2年次生は、先輩がどのように勉強しているのか観察して下さい。国公立大学や難関私立大学に合格した先輩、不合格だった先輩の姿を見て、自分が合格者となれるように見習いましょう。1年次生は、入学して1ヶ月がたちました。高校生活には慣れましたか？高校の勉強は、中学校と異なり、難易度が高く量も多いです。中学時代に勉強ができたからといって、高校でサボると、あっという間に成績が下がってしまいます。「中学時代はできたんだけど…」なんて、昔を懐かしがっても後の祭りです。大学入試に関しては、高校でいかに勉強したかが勝負の分かれ目なのです。

【面談の重要性】

新学期を迎え、もう5月。顔合わせの面談が終了してる人もいます。まだ面談が行われていない人でも、来週は面談週間なので、ここで色々と担任の先生に相談してみてください。黙っていても、未来は開けませんよ。私が担任だったとき、1・2年次では、年間10回以上の面談を行いました。模試の結果が届くたび、中間や期末考査の結果が出るたび、各学期の成績が出るたびなど、節目節目に行いました。結果として効果はあったと思うのですが、手応えがある生徒と無い生徒がおり、成果は微妙でした。そこで、昨年度は、毎週1回、5分ずつですが、全員と面談を行いました。効果は抜群。勉強がはかどらない生徒も勉強をするようになりました。1年次から行っていれば、もっと伸びたかもなあと、少しだけ後悔しました。現在は担任ではないので、面談をする機会が減りましたが、希望者がいればいつでも面談を行いますので、進路指導室の永田までお尋ね下さい。

【勉強方法について】

受験勉強って、具体的に何をしたら良いのかわからない人も多いと思います。今までの勉強は、中間考査や期末考査向けの勉強で、範囲が限られています。だから、その範囲を一生懸命に暗記したりした。では、受験勉強には範囲がないのか？というとそんなことはありません。ちゃんと教科書1冊分～3冊分くらいに収まるであろう範囲があります。ただ考査と比べると、圧倒的に量が多いので、どのように手をつけたら良いかわからないのです。木に例えてみるとわかりやすいのですが、まずは幹をしっかりと定着させます。全範囲の流れや基礎を定着させます。このとき、時間をなるべくかけないようにして、短時間で終わらせるようにします。人間は忘れる生物なので、時間をかけると前の部分を忘れてしまいます。短時間に何回か繰り返すとより定着します。続いて枝を生やす。各分野ごとに掘り下げていきます。最後に葉っぱや実、花を咲かせます。各分野の応用・発展です。幹や枝がしっかりしていれば、葉っぱや花が定着しますが、幹や枝が弱いと葉っぱや花は咲きません。受験生で基礎が定着していない人は、夏休みまでに定着させておきましょう。いきなり応用問題をやっても無謀なのは、誰でもわかりますよね。

【3年次】

・3年生の皆さん受験生としての自覚ある行動はとれていますか？受験は団体戦といわれています。周りの環境や雰囲気がとても大事だからです。毎日の朝学習は頑張って取り組んでいますね。そのまま意識と質を高めてより良い環境を作ってください。また、3年生は部活動の最後の大会が始まることでしょう。悔いのないように精一杯やり切ることで、受験勉強にすっきりと切り替えを図りましょう。

・3年行事予定

これから進路に向けた説明会や面談が増えていきます。自分でしっかりと計画を立て参加してください。特に説明会に参加していない人は、書類をもらえない、受け取ってもらえない等が起こり困ってしまうかも。。。少しでも自分に関係がある説明会には参加すること。何か迷っていることや悩みがあれば担任の先生に相談してみてください。

3者面談(5月31日～6月4日)があります。「第一志望宣言」を書いてから、家庭で進路の話はしていますか？誰しもが何度も経験することのないことです。「進路の手引き」をみてよく話し合ってください。特にお金に関しては受験料、入学金等いろいろあります。

・模試と学習計画

河合模試 3年生は 5月2日 共通テストマーク模試 197名 受験申し込み
5月8日 全統記述模試 215名 受験申し込み

希望受験ではありますが、大変すばらしい数字だと思います。春休み期間から計画を立ててやってきた人もいます。この模試で勉強してきたことが身についているか確認し振り返りをしましょう。そして長期計画(大まかな学習計画)は“受験日”から逆算して考えなければなりません。自分の第一志望校の受験日がいつかわからないなという人は、早急に入試要項をきちんと調べましょう。そこから、「この問題集を1ヶ月以内で終わりにする」などの短期計画を必ず作らなければなりません。以上のように、受験日までの大まかなスケジュールから、1ヶ月単位の計画を作り、週単位で進捗(しんちょく)を管理することが、合格への学習計画の作り方となります。

令和3年度 3年次・1学期の進路行事日程	
	進路指導部 2021
【進路行事】	
(1) 4月10日(土) 土曜講習 進路オリエンテーション(大ホール)	
(2) 4月22日(木) 7限 進路の手引き読み合わせ(4F)	
(3) 4月24日(土) 3学年 ペネッセ記述模試	
(4) 5月 2日(日) 3学年 河合塾共通テストマーク模試(自宅解答) ※理数特進全員+希望者対象	
(5) 5月 8日(土) 3学年 河合塾第1回全統記述模試(学校実施・監督派遣あり)	
(6) 5月21日(金) 3学年 第1回推薦入試説明会(中間者直談)	
(7) 5月27日(木) 7限 一般入試説明会(専門学校志望者含む) 試験・公務員説明会(上記説明会の裏・本校先生)	
(8) 6月 5日(土) 3学年 ペネッセ共通テスト模試(学校実施・監督派遣あり)	
(9) 7月17日(土) 1~3年 ペネッセ共通テスト模試(学校実施・監督派遣あり)	
(10) 8月27日(金) 3学年 第2回推薦入試説明会(1200~?)	
(11) 8月28日(土) or 29日(日) 3学年 河合塾第2回全統記述模試	

【2年次】

皆さんへの3つの応援

進級おめでとうございます。新学期がはじまり、新しいクラス、新しい科目、そして部活動と、充実しているけれど毎日忙しくて、ちょっと疲れもたまってきた…、勉強する時間がない…という人も多いのではないのでしょうか。「急がば回れ」で上手くいかない時こそ発想を転換してみましょう。

1 毎日の勉強について

以下の3つのレベルを意識して、自分の到達度を把握して取り組みましょう。（「テスト前しか勉強しない」というのでは身につかないのはいうまでもありません）

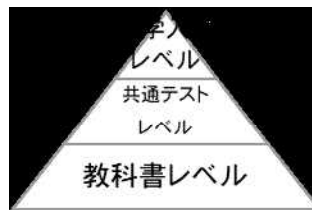
●教科書レベル＝全ての土台となる学習内容です。

授業に集中して身につけよう。

○共通テストレベル＝問題集を買って、問題演習を習慣化しよう。
（「見て覚える」だけの丸暗記から脱却を！）

◎大学入試レベル＝いわゆる応用レベルです。大学希望者は、模試を積

極的に受け、**解き直しに力を入れて**身につけよう。



2 受験勉強について

2年生になって、「受験勉強を始めたいけれどまず何をしたらいいのか」と不安になっている人は、上述のことを参考に、いきなり入試問題に手をだすのではなく、以前の模試の解き直しと問題演習を日々の勉強に組み込みましょう。まず知っておいてほしいことは、模試は最良の問題集であるということです。詳しい解説もついています。これを毎日の勉強のバディとして実力を養成していきましょう。

3 時間の使い方について

「勉強する時間がない」と悩む前に、まずは1週間、手帳に生活記録を付けてみましょう。1週間後、自分の時間の使い方の「悪い癖」を発見できるのではないのでしょうか？朝学習は集中していますか？授業はどうですか？これらの時間もおろそかにしないほしいです。

そして、みなさんの心身の健康がいちばん大切です。がんばったり、集中したりできるのは心身が健康だからです。食事や睡眠に気を配り、疲れたときは休んで、またがんばりましょう。

【1年次】

いよいよ高校生活が本格的にスタートします。それに伴い「朝学習」や「学習時間の記録」を1年次で取り組みます。その目的について、生徒の皆さんにおいてもよく理解して取り組んでください。

(1) 朝学習について

4月26日(月)より朝学習がスタートしました。朝学習の目的は「学習習慣を身につける」こと。毎日2時間勉強してもらう習慣をつけるために以下の流れで毎日自主学習を行ってください。

①朝学習の出題範囲を確認する(Plan)



②朝学習の予習をする。(Do)



③朝学習に取り組む(Check)



④間違えた箇所を解き直す(Action)



朝学習を中心とした上記の PDCA サイクルを毎日回すことで学習習慣を身につけましょう！

(2) 学習時間記録システムについて

学校から配付された G アカウントに毎日 22 時ごろメールが届きます。そこに毎日の学習時間を記録してください。クラスや学年全体の学習時間を可視化することで、みなさんの学習状況を把握し、面談や進路指導に活かしていきます。学習時間が短いからと言って、怒られるようなことはありませんので心配しないでください。

(3) 模擬試験を有効活用しよう

学校実施の模擬試験は主に進研模試(ベネッセ)の模擬試験ですが、1年次では7月、11月、1月の3回しかありません。それ以外にも全統模試(河合塾)や駿台全国模試(駿台予備校)など、希望者が受験できる模擬試験もあるので、自分のスケジュールを調整して、積極的に受験するようにしましょう。また、模擬試験はただ受験するだけでなく、必ず『解き直し』を行い、2度と同じミスをしないためには、どのように問題に取り組めばよいのかをしっかりと検証するようにしましょう。